

平成17年度図書館担当会議（第1回）議事要旨

1. 日 時 平成17年9月26日（月） 13時30分～14時20分
2. 場 所 附属図書館3階 マルチメディア提示室2
3. 出席者 山本理事、小笠原(司)、田坂、小夫家の各学長補佐
三原学術情報課長
(陪席者) 西村管理係長、中尾運用係長、井上専門職員

(配付資料一覧)

1. 図書館担当会議委員名簿
2. 学術情報基盤の整備について
3. 奈良先端科学技術大学院大学附属図書館将来計画（抜粋）；図書館将来構
想
4. 参考図書購入について
5. 語学学習用資料の購入について

4. 議 事

議事に先立ち、山本理事から、国から国立大学法人になり、附属図書館運営委員会が廃止された。そこで、図書館に係る問題を審議する機関がなかったため、配布資料1の図書館担当学長補佐及び事務局の方々に集まって頂き、図書館担当会議を開催する事とした経緯を説明した。

(審議事項)

(1) 学術情報基盤（学術情報のインフラ）の整備について

学術情報課長から、学術情報を全学基盤として整備する必要性を、Elsevier社及びSpringer社等のコンソーシアムの実情を交えて説明し、「雑誌冊子体購読についての支出レベルの維持」が必要であるが、購読中止希望が多く見られ、本学のコンソーシアム参加条件を満たさなくなる現況を説明する。この事からも、学術情報の整備については、共通経費化が必要である旨の説明を行った後、審議を行い、図書館担当会議として2006年度から、「配付資料2の附属図書館経費について」に示されたものを、本学の共通経費として要求してゆく事の承認を得た。

なお、IEEEについては拡充を含め、情報科学及び物質創成科学の両研究科に係る、制御を含めたComputer Societyの周辺部分も使いたいの
で、金額を含め調査願いたい旨の提起があった。

(2) 参考図書資料の購入について

学術情報課長から、配付資料3等による本学附属図書館将来計画及び本年度年度計画の説明を行い、今年度予算100万円相当の参考図書を配布資料4のとおり選定案を作成したので、これを基に、図書館担当会議委員の方から10月25日までに加減を行った回答をもらい、購入する承認を得た。

なお、参考図書の購入については、今後数年の年次計画として考えているので、来年度以降については、事前に三研究科に按分した額の照会をかけ、案作りからご協力願う旨の説明をし、了承を得た。

(3) 語学資料の購入について

学術情報課長から、本年度年度計画に則り、語学学習用資料の整備の必要性を説明し、配付資料5の外国映画DVD等を基本に購入を行いたい旨の説明を行った後、審議を行い、購入する承認を得た。

なお、次回以降の電子図書館システムの更新時には、DVD対応のパソコン導入及び、館内でのDVDビデオ(語学資料)鑑賞会の実施要綱の必要性が提起され、要綱は作成する事とした。